

第7波の想定1万人/日を超える陽性者への対応について

令和4年7月26日

第7波の想定1万人/日を超える陽性者に対応するため、保健所体制を再構築します。
(ファーストタッチ・ハース入力⇒業務の重点化、迅速化 コールセンター⇒回線の増設)

第7波（想定1万人/日）に向けた体制（最大）【5/9（月）～】		1万人/日を超える陽性者に対応するための体制									
ファーストタッチ	300人	300人	<p>【特に重症化リスクの高い方への電話対応の重点化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話対応を行う高齢者の対象年齢を段階的に引き上げ(75歳～) <ul style="list-style-type: none"> ※ 65歳以上の高齢者全員に「高齢陽性者専用ダイヤル」を設置して相談対応 ※ 「妊婦」、「中等症Ⅰ・Ⅱ、重症」、「特定の重症化リスク因子を持つ方」へは引き続き電話対応 ※ SMS(ショートメール)は、陽性者全員に送信 (緊急連絡先、各自の療養解除予定日等を送信) 								
コールセンター	320回線	538回線(+218)	<p>【電話回線の増設】</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">増設</td> <td>一般相談 400回線(+150)</td> <td>8/1(月)～ +100 8/3(水)～ + 50(うち30を24時間稼働)</td> </tr> <tr> <td>専門相談 78回線(+8)</td> <td>8/8(月)～ +8</td> </tr> <tr> <td>新設</td> <td>高齢陽性者専用ダイヤル 60回線(+60)</td> <td>7/28(木)～ 10を先行開始(専門職が対応) 8/1(月)～ + 50(うち20を専門職が対応)</td> </tr> </table>	増設	一般相談 400回線(+150)	8/1(月)～ +100 8/3(水)～ + 50(うち30を24時間稼働)	専門相談 78回線(+8)	8/8(月)～ +8	新設	高齢陽性者専用ダイヤル 60回線(+60)	7/28(木)～ 10を先行開始(専門職が対応) 8/1(月)～ + 50(うち20を専門職が対応)
増設	一般相談 400回線(+150)	8/1(月)～ +100 8/3(水)～ + 50(うち30を24時間稼働)									
	専門相談 78回線(+8)	8/8(月)～ +8									
新設	高齢陽性者専用ダイヤル 60回線(+60)	7/28(木)～ 10を先行開始(専門職が対応) 8/1(月)～ + 50(うち20を専門職が対応)									
ハース入力	300人	300人	<p>【ICT活用による処理能力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> AI-OCRを活用した発生届の自動読み込みや新システム(MIO-SYS)導入に伴う工程の見直しにより、入力業務を削減 インターネットFAX導入による発生届送受信の円滑化(紙媒体をデータで受取り) 								

※このほか、感染状況に応じて、派遣職員の増員、さらなる業務の効率化などの検討も進める